ロッキーのHP→www.asahi-net.or.jp/~sd5h-mksm/rockytop12.html

PICKIN' SINGIN' GINZA Rocky Top かわら版 第97号

2005 11.11 発刊

Yeah!マネージャーNo56

演奏中はしゃべらないの巻 作 チーフ井上

ロッキーHP→ www.liverocky.com

拝啓 November

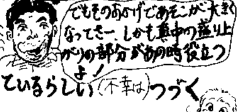
11月っていうのも中途半端な、それでいて味わいの深い「月」ですね。まだこの一年があと少し残ってるような、そんなことも考えず立ち止まって深まる秋に身を寄せるような、ただ確実に迫り来る冬に備えて寒さに体を慣らしていく時期かもね。風邪引かぬよう1枚多く重ね着を。

マスター田口の不幸デラックスコーナー(青春編 ネタ提供 早川流吉氏)

雨上がりガードレール歩行事件…中学2年の時のこと、雨上がりのガードレールの上を当時まだ無邪気だったマスター田口は両手を伸ばし綱渡り気分で歩いて、一緒にいた早川さんにその姿をおどけて見せていた→ 調子に乗ってしばらく歩いていくとレール状態のとこはまだ楽なのだがポールのところはかなり雨でつるつるだったのだ…そして… 油断してポールに足を乗せた瞬間!

なんと思いっきりガードレールに大事な棒そのものを打ちつけてしまったのだ…しかも全体重が乗っかった状態で、ガードレールと自らで棒をサンドイッチというわけだ。半端じゃない激痛に泣きわめくマスター田口に対し早川さんは大爆笑!

その後マスター田口のあの部分の真ん中はこのように腫れ上がり→ おしっこもできないほどの激痛ぶりだったらしいが何事も「けがの光明」というのはあるらしく、などとエロエロな事を話してるんで実はラッキーデラックスだったのかもしれない。ちなみに今は→ こんな形で落ち着いているらしい(不幸は)つづく



25周年にあたりマスター田口から一言

1980年に開店して今年で25周年!銀座の真中でブルーグラス・カントリーを引っ下げて何とかここまでやってきました。わたくしがここに来て早7年になりました。これからもなるべく**てんぱらないよう**気をつけ頑張ってやっていきますので、スタッフ共々よろしくお願いします。あと**嫁さんも随時募集してます。**もう**高望みはしません**。今はただ**普通な人が好みです**、普通じゃないのはもうこりごりしました…よろしくです!

25周年記念月間イベント!

11/12~12/18の期間中**ボトル¥1000引きです**

11/12(土)**オープニングアクト**「ブルーグラス&スウィングナイト」
- **ルーラルリズムセクション**
- **ザ・ラットオーケストラ**
- **太郎&レオナ**

この日はシャンパンがサービス!そして抽選で3名様にボトルプレゼント!

B.C ¥2500

11/22(火)**アクト2** ブルーグラスレディーナイト
- **フォーリップス、ふたり乗り**(from京都大谷学園)

久々!の女性ブルーグラスバンドでっせー!京都から来はるんやー。みんなよろしゅうな!おおきに!可愛いだけじゃなく歌心もバリバリでっせー!

B.C ¥2000

11/19(土)**アクト3** ブルーグラススペシャルナイト
- **オッピー今富**(from大阪)**&フレンズ**
- **Pot Stilld Heart**(上海でやってたバンド メンバーは越田、宇田etc.)

日本屈指のボーカリスト今富さんが久々に大阪からやって来ます!ブルージーでハートフルなボイスを堪能してください! B.C ¥2000

11/26(土)**アクト4** P.P.Mフォークナイト
- **イン・ザ・ウインド**(from郡山)

日本のP.P.Mフォロワーの中では知る人ぞ知るグループです。完璧なモダンフォークサウンドを心ゆくまで楽しみましょう。 B.C¥1800

12/17(土)**アクト5** ブルーグラススペシャルナイト
- **カインド・オブ・ブルー**(from神戸)

マンドリン平井さん率いるブルーグラス関西若手バンド(注.平井さんは若くありません)イキのいい演奏を聴かせてくれるはずです!
B.C ¥2000 (若手セッションバンド(斉藤、鮫島etc.))

12/18(土)**クローズアクト** ブルーグラススペシャルナイト

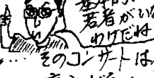
あのムーンシャイナー編集長**サブさんがやって来る!**
- **太郎&レオナ + 太郎ユニット**
- **チーフ井上とフォークゲリラボーイズ** (追加です!)
- **ロッキートップBGバンド**(バンジョーに**サブさん**、フィドルに**岸本さん**という豪華メンバー!

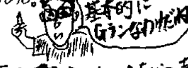
サブさんの交通費が出せるようにしないのでよろしく!(笑) B.C ¥3500

どこへ行くブルーグラス㉕

…わたくしチーフ井上がロッキートップに入ってブルーグラスと出会ってからの数々の思い出をたどりながら今後ブルーグラスがどこへ行くのかを考察するコーナーです

若手ブルーグラッサー発掘へ~バンジョー越田奮闘記……ロッキートップは連日お客さんが入り、乗りに乗っていたがふと気づくと出演者に若者がほとんどいなかった。そのことを特に憂いていた一人の若者がいた。その男こそ**越田久崇**だ。当時彼のキャッチフレーズは「**ブルーグラス界のトキ**」だった。その頃関西はまだ神戸大学や大谷学園などある程度の若手ブルーグラッサーが存在したものの関東は絶滅の危機に瀕していた。自分がロッキーに入った92年に**専修大学ブルーグラスサークル**がラストコンサートをやり**関東における学生ブルーグラッサーの歴史が終わった**…そのコンサートは神田宮地楽器のホールで行われ、俺も見に行った。例えようのない空しさがそこにあった…。バンジョー越田は慶応大学だったのだが、もちろんブルーグラスのサークルがないため、専修にちょこちょこ顔を出していたのでそのコンサートにも出演していて**一人意気まいていた**覚えがある。





などとじじくさいことをよく言ってたものだ。そんな彼も就職し社会に出たのだが彼のブルーグラス熱はおさまることなく、むしろ燃えたぎり、自らのバンド「**ジェネラルストア**」を作り、「**日本ブルーグラス界若手に越田あり!!**」「**もう君しかいない!**」などの声が上がるようになった。しかし彼はトキになる気などさらさらなく元気のいい関西ブルーグラッサーとコンタクトをとりまくり、東京の会社に就職するようにうながし(それは大げさだが)とにかく東京に縁あって来た関西若手ブルーグラッサー、もしくは**北海道大学のOB達**に結集を呼びかけた。そのおかげで少しずつ越田組は組員数を増やし出し、1995年あたりは10人を越すほどになった。全国のありとあらゆるフェスに越田組は群をなして陣取り「**どこにでもいる越田**」という称号を与えられることになる。俺も年長ながらそこに加わり、ずい分彼らとジャムをして酒を飲み料理を作り楽しいフェスの思い出がある。やがて彼らは「**京浜ブルーグラスサークル**」と名乗り、さらに結束を固めていった。その中には現**クリス・シャープの妻、小池環**、フィドルの**小麦ちゃん**、その旦那となった**川端**、**浅井夫妻**、**籠橋**、**阿部**、**米山**、**ウッタ竹内**、**ロッキーの木村**、**のびる**、**渡辺**そして復活が望まれる**小野まり子**などがいた。わたくしチーフ井上は**若者ではない**という理由でそのサークルには入れてもらえず、多少根に持っている。それにしても彼らの**ブルーグラス界を盛り上げよう!**というエネルギーは素晴らしかったと思う。久々に関東の若者ブルーグラッサー達がキラキラしてきた。それも**バンジョー越田の奮闘**があってこそのことなのだ。 つづく